

「新編センサー物理基礎 改訂版」の訂正について

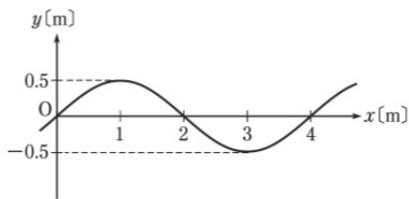
本書には次のところに誤りがございます。深くお詫び申し上げますと共に、下記のように訂正の上、ご使用いただきますようお願い申し上げます。

(株) 新興出版社啓林館編集部

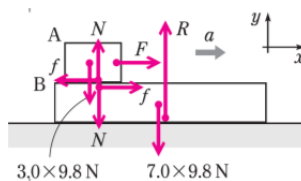
頁	箇所	誤	正
34	2⑤	$a$ [m/s]	$a$ [m/s <sup>2</sup> ]
57	15 熱効率	$Q_1$ [J] : 高温の物体から与えられる <u>仕事</u> $Q_2$ [J] : 低温の物体に放出する <u>仕事</u>	$Q_1$ [J] : 高温の物体から与えられる <u>熱量</u> $Q_2$ [J] : 低温の物体に放出する <u>熱量</u>
68	練習問題②	(グラフの左下の0.5を-0.5に修正します。)	
80	SP例題29 問題	(3) おもりの質量を	(3) <u>(2)のとき</u> , おもりの質量を
88	SP例題31 解答(3)	$V_2=R_2I$ , $V_3=R_3I$ $8=20 \times I$ , $48=30 \times I$	$V_2=R_2I$ , $V_3=R_3I$ $48=20 \times I$ , $48=30 \times I$
<b>別冊解答編</b>			
1	4(4)	$-1.6954 \div 1.70$	$-1.6954 \div -1.70$
19	17(4)別解	<u>後の速度の <math>y</math> 成分</u>	<u>位置</u>
39	38	(図中の $x$ と $y$ を入れ替えます。)	
61	70 補	$Q_2=150c(t-80)$	$Q_2=150c(t-20)$
62	73(2)	(熱量計が得た熱量)	(熱量計と水が得た熱量)
69	②, ③	(グラフの左下の0.5を-0.5に修正します。)	
72	89(1)	<u>反時計回りに</u> 回転させて	<u>時計回りに</u> 回転させて
89	114(2)	<u>並列の</u> 合成抵抗	<u>直列の</u> 合成抵抗
101	4⑤	<u>イ</u> の向きに電流が流れる。疎の部分がかん紙に到達したとき、 <u>ア</u> の向きに電流が流れる。	<u>ア</u> の向きに電流が流れる。疎の部分がかん紙に到達したとき、 <u>イ</u> の向きに電流が流れる。
103	2(2)	これを④に代入すると、	これを③に代入すると、
108	9(3)	電圧と抵抗は反比例する。	電圧と抵抗は比例する。

A-ア

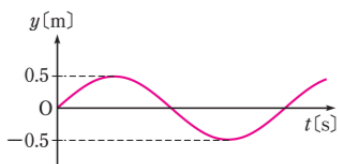
【問題編 p.68 練習問題②の図】



【解答編 p.39 38 の図】



【解答編 p.69 練習問題②の図】



【解答編 p.69 練習問題③の図】

